

エポマリンプライマー

EPOMARINE PRIMER

一般名称	エポキシ樹脂塗料下塗				
適用規格	—				
系統	ポリアミド硬化エポキシ樹脂下塗塗料(2液形)				
主な用途	【橋梁用】	【電力・プラント用】		【鉄塔・鉄骨用】	など
適用素材	鉄	亜鉛めっき	アルミ	ステンレス	コンクリート
	○	×	×	×	×
特長	1)海浜工業地区などの腐食雰囲気に対する高度の抵抗性がある。 2)エアレス作業性がよく、厚塗りができる。 3)ジンクリッチプライマーとの付着性が優れている。 4)乾燥性に優れ、低温でもアミンブリードしにくい。				
塗料性状	塗料密度(比重)	1. 34(ブラウン)			
	溶剤密度(比重)	0. 86			
	加熱残分	69%(ブラウン)			
法令など	ベース		硬化剤		
	劇物表示 (品名・含有率)	SDSをご参照ください			
	労安法上の 表示有害物	SDSをご参照ください			
	使用有機 溶剤種別	SDSをご参照ください			
	消防法による 危険物区分	第1石油類(非水溶性)		第2石油類(非水溶性)	
	硬化剤の成分 による区分	ポリアミドアミン			
	ホルムアルデヒド 放散等級	—			
	ベース		硬化剤		
	荷姿	18Kgセット	15. 4kg	2. 6kg	
	混合比(重量比)	ベース:硬化剤=6:1			
主な色(色相)	ブラウン(09-40L近似)、ダークブラウン(09-30F近似)				
素地調整	○被塗面は十分乾燥させ、汚れ等の不純物の付着がなく、清浄であること。 ○水洗により塩分、水溶性汚染物質を除去する。適切な洗浄剤や溶剤で、油やグリースを除去する。 ○詳細は塗装仕様書を参照ください。				
使用方法	調合方法	ベースに対して硬化剤を所定の割合になるまで少しずつかき混ぜながら加えたのち下記のシンナーを規定内で混入し、十分攪拌したのち使用する。			
	熟成時間	5～10℃の場合は10～15分間(10℃以上は不要)			
	使用シンナー	テクトEPシンナー			
	希釈率(重量比)	エアレス: 0～10wt% ハケ・ローラー: 0～10wt%			
	エアレススプレー 塗装条件	2次圧 チップNo.	10MPa(100kg／cm ²)以上 163-515～721		(日本グレイ社製)
上記の数値は標準を示すもので、若干の変動があります。 製品改良のため予告なく変更することがあります。					
		作成日	2014. 6. 1.	更新日	2024. 6. 26.
				ページ(1／2)	

エポマリンプライマー

EPOMARINE PRIMER

使用量と膜厚

塗装方法	標準膜厚		標準使用量 注)
	Dry(μm)	Wet(μm)	g/m ² /回
エアレススプレー塗り	60	125	300
ハケ・ローラー塗り	40	100	160

注)標準使用量は、個々の条件によって異なります。

乾燥時間 塗装間隔 可使用時間

項目		5℃	10℃	20℃	30℃	40℃	
乾燥時間	指触	3時間	3時間	2時間	2時間	2時間	
	半硬化	16時間	16時間	10時間	8時間	8時間	
標準塗装間隔 注)	最短	48時間	48時間	16時間	10時間	10時間	
	最長	6ヶ月	6ヶ月	3ヶ月	2ヶ月	2ヶ月	
可使用時間		12時間	12時間	8時間	6時間	4時間	

注)上記数値は施工管理上の参考データです。規格に規定がある場合はそれを優先してください。

実施工においては塗膜異常がないことを確認したのちに、次工程塗装してください。下記の主な適用上塗塗料を塗り重ねる場合です。

作業禁止条件 気温 5℃以下、湿度(RH%)85以上

主な適用 強溶剤: SDジソクなど

下塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

主な適用 強溶剤: エポマリン、レタン中塗E、フェロドールEPX、セラテクトU中塗、セラテクトF中塗など

上塗塗料 弱溶剤: —

ハイソリット: —

水性: —

耐熱温度(大気バクロ環境) 短時間 200℃耐用 、 長時間 100℃耐用
(短時間とは、概ね1時間以内を目安としてください。)

施工管理 用特数値	希釈率(wt%)	SVR(%)	WET/DRY係数
	0	51.7	1.9
	5	48.0	2.1
	10	44.7	2.2

【理論WET膜厚】=【目標膜厚】÷【SVR】 式または
【理論WET膜厚】=【目標膜厚】×【WET/DRY係数】式で
希釈率毎の管理WET膜厚が算出できます。
※SVR(Solid Volume Ratio)体積固形分であります。安全情報 ○安全情報に関する詳細な内容は安全データシート(SDS)をご参照ください。
○容器に記載している「安全衛生上の注意事項」をご確認の上、ご使用ください。
○塗料が皮膚につくと人によってはカブレを起こすことがあるので、皮膚につかないように取り扱いください。貯蔵条件 本製品は特に水分の影響を受けないように保管してください。
高温多湿環境・直射日光を避け、密閉した状態で冷暗所で保管ください。使用上の
注意事項 1)被塗面の異物(研削材、ダスト、油脂汚れ、水分)や粉化物などは塗装前に除去してください。
2)浮きさびやルーズな黒皮、旧塗膜面の発錆や塗膜の浮きなどは十分に除去して塗装してください。
3)塗膜が乾燥過程で水(降雨など)の作用を受けると白化することがあります。
この場合は軽くサンドペーパーなどで表面を研磨して表層を除去してください。
4)常時没水される場合は使用できません。
5)塗料が皮膚につくと人によってはカブレをおこすことがあるので、皮膚につかないように取り扱ってください。
本品の安全衛生上の取り扱いについては技術資料031「エポキシ樹脂塗料の使用上の注意」を参照してください。
6)塗料の取り扱いについての一般的な注意事項の詳細は、SDS(安全データシート)を参照してください。